



2026年6月15日

各 位

会 社 名 パーク24株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 西川 光一
(コード：4666、東証プライム市場)
問合せ先 取締役常務執行役員 CFO 實貴 孝夫
(TEL：03-6747-8120)

特別損失・法人税等調整額（益）の計上、および2026年10月期第2四半期（中間期） 連結業績予想と実績の差異、ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年10月期中間連結会計期間（2025年11月1日～2026年4月30日）において、下記の特別損失および法人税等調整額（益）を計上いたしました。また、2026年3月17日に公表した2026年10月期第2四半期（中間期）連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じました。さらに、当該実績値や直近の状況等を踏まえ、2026年10月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

2026年3月17日に公表した「特別損失および法人税等調整額（益）の計上ならびに2026年10月期連結業績予想（中間期・通期）の修正に関するお知らせ」のとおり、英国における駐車場事業の再編（以下、英国事業の再編）に伴い、これまでの英国事業に対する投資累計額のうち、過年度に損失として連結損益計算書にて認識したものを除く金額8,724百万円を、関係会社整理損（特別損失）として計上いたしました。

また、2026年3月19日に公表した「連結子会社（孫会社）の異動および特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、シンガポールで駐車場事業を展開するTIMES24 SINGAPORE PTE. LTD.の全株式を売却したことに伴い、関係会社株式売却損（特別損失）として3,302百万円を計上いたしました。

2. 法人税等調整額（益）の計上

2026年3月17日に公表した「特別損失および法人税等調整額（益）の計上ならびに2026年10月期連結業績予想（中間期・通期）の修正に関するお知らせ」のとおり、2025年10月期までにパーク24株式会社（単体）で計上した英国子会社に係る関係会社株式評価損は、税務上では損金不算入となっておりました。英国事業の再編手続きの進展に伴い、当該評価損の累計額について税務上の取り扱いを見直した結果、損金算入が可能と判断したため、当中間連結会計期間において、繰延税金資産を計上するとともに、法人税等調整額（益）として31,087百万円を計上いたしました。

3. 2026年10月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異（2025年11月1日～2026年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益 又は損失	1株当たり 中間純利益 又は損失
前回発表予想(A)	百万円 201,500	百万円 16,200	百万円 14,500	百万円 △19,000	円 銭 △111.30
実績(B)	202,275	17,295	15,730	29,657	173.75
増減額(B-A)	775	1,095	1,230	48,657	285.05
増減率	0.4%	6.8%	8.5%	-	-
(ご参考) 2025年10月期 第2四半期（中間期） 実績	193,394	15,780	13,918	4,981	29.20

4. 2026年10月期通期連結業績予想の修正（2025年11月1日～2026年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 410,000	百万円 41,500	百万円 38,500	百万円 26,000	円 銭 152.31
今回修正予想(B)	411,000	42,500	39,500	44,000	257.76
増減額(B-A)	1,000	1,000	1,000	18,000	105.45
増減率	0.2%	2.4%	2.6%	69.2%	69.2%
(ご参考) 2025年10月期実績	406,168	37,561	34,157	15,917	93.28

5. 差異および修正の理由

2026年3月17日に公表の「特別損失および法人税等調整額（益）の計上ならびに2026年10月期連結業績予想（中間期・通期）の修正に関するお知らせ」のとおり、英国事業の再編に伴い、第2四半期連結会計期間に特別損失として25,000百万円、第4四半期連結会計期間に法人税等調整額（益）として30,000百万円の計上を見込んでおりました。また、同年3月19日に公表の「連結子会社（孫会社）の異動および特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、シンガポールの事業売却により、第2四半期連結会計期間に特別損失として3,000百万円の計上を見込んでおりました。

その後、各種手続き等が進む過程で、シンガポールの事業売却に伴う特別損失は3,302百万円となったものの、英国事業の再編に伴う特別損失は連結範囲から除外する純資産を精査した結果、8,724百万円となったため、特別損失の合計額は当初想定していた見込額を大きく下回りました。さらに、英国事業の再編に伴う法人税等調整額（益）の計上が、第4四半期連結会計期間ではなく、第2四半期連結会計期間となったため、「親会社株主に帰属する中間純利益又は損失」および「1株

当たり中間純利益又は損失」が前回発表予想を大幅に上回りました。

以上のことから、通期連結業績予想につきましては、当該中間連結会計期間の実績値を反映し、上記のとおり修正いたします。

以 上